

中央区国土強靱化地域計画[素案]に対するご意見の概要と区の方考え方

(取扱い) ◎計画に反映するもの ○計画に盛り込まれているもの、事業として実施しているもの  
□意見として伺うもの △その他

NO	ご意見の概要	取扱い	区の方考え方	主な該当箇所
1	<p>長期の停電に備えた安定した自立分散型エネルギーの導入</p> <p>東京都国土強靱化地域計画を踏まえて、通常の非常用発電機では対応できない長期の停電に備え、災害対策拠点等においては、出力が不安定な太陽光発電設備に加えて、災害時の供給信頼性の高い中圧の都市ガスを利用したコージェネレーションシステムを導入することが有効であることから、以下のとおり変更すべきと考えます。</p> <p>・災害対応業務を行うための自立分散型電源（太陽光発電機器、蓄電池、コージェネレーションシステム等）の導入や非常用発電設備等の強化が必要である。</p>	□	<p>ご意見として伺います。</p> <p>災害等による停電発生時においても災害対応業務を着実に継続していくことは極めて重要です。そのため、非常用発電機を用いた電力確保の向上に努めているところです。また、区施設の建物規模等により自律分散型電源の導入の可否が異なることから、施設の改修時に参考とさせていただきます。</p>	<p>(4)脆弱性の抽出 P. 42 推進目標 3 3-1 区職員・施設等の被災による行政機能の大幅な低下の発生 推進目標 4 4-1 電力供給停止、テレビ・ラジオ放送の中断等による防災情報発信の遅延・停滞の発生 p. 43 推進目標 6 6-1 ライフライン（電気・ガス・上下水道等）の機能停止による生活・経済活動への支障の発生</p>
2	<p>避難所の空調・換気機能の強化</p> <p>新型コロナウイルス感染症の発生を踏まえ自然災害との複合災害が想定されることから、避難所において、適切な温熱環境のもとで換気を確保するため、停電時に運転可能な冷暖房設備を導入することが有効であることから、以下のとおり変更すべきと考えます。</p> <p>(3番目の項目として追記) ・避難所において、適切な温熱環境のもとで換気を確保するため、停電時に運転可能な冷暖房設備の導入が必要である。</p>	□	<p>ご意見として伺います。</p> <p>避難所の電力確保については非常用電源の確保はもとより、蓄電池の配備や民間事業者と災害時における給電車両の貸与に関する協定を締結するなどの強化を図っているところです。いただいたご意見につきましては今後の検討にあたり参考とさせていただきます。</p>	<p>(4)脆弱性の抽出 P. 42 推進目標 2 2-6 避難所における生活環境の悪化や疫病・感染症等の発生</p>

(取扱い) ◎計画に反映するもの ○計画に盛り込まれているもの、事業として実施しているもの  
□意見として伺うもの △その他

NO	ご意見の概要	取扱い	区の考え方	主な該当箇所
3	<p>在宅避難の推進</p> <p>新型コロナウイルス感染症の発生を踏まえ自然災害との複合災害が想定されることから、避難所への避難人員の抑制に向けて在宅避難を推進すべきと考えます。在宅避難には家庭内備蓄に加えて最低限の電気の確保が必要であることから、以下を追記すべきと考えます。</p> <p>(4番目、5番目の項目として追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震化が図られ、十分に安全が確保されている住民にあっては、避難所への避難人員の抑制に向けて在宅避難を促進する。</li> <li>・住宅への非常用電源確保のため、自立分散型電源(太陽光発電設備、蓄電池、家庭用燃料電池等)の設置を促進する必要がある。</li> </ul> <p>また、重点的に推進する強靱化施策の一つとして、「防災対策優良マンションの認定」(P.47)があげられておりますが、貴区の防災対策優良マンションの認定制度は、ソフト面の防災対策を積極的に取組むマンションを対象としております。</p> <p>今後は、集合住宅における在宅避難の拡大を視野に入れ、防災対策優良マンションの認定制度などにおいて、マンションへの自立分散型電源(太陽光発電設備、蓄電池、家庭用燃料電池等)の設置を誘導する施策をご検討頂きたく考えます。</p>	□	<p>ご意見として伺います。</p> <p>マンション居住者が多い本区特性により、大地震や風水害時の避難行動として、「在宅避難」を推奨し、その取組に努めているところです。また、住宅やマンションへの自立分散型電源の設置の促進については、自助・共助の取組として今後の検討にあたり参考とさせていただきます。</p>	<p>(4)脆弱性の抽出 P.42 推進目標2 2-6 避難所における生活環境の悪化や疫病・感染症等の発生</p>

(取扱い) ◎計画に反映するもの ○計画に盛り込まれているもの、事業として実施しているもの  
□意見として伺うもの △その他

NO	ご意見の概要	取扱い	区の考え方	主な該当箇所
4	<p>帰宅困難者対策の推進</p> <p>都心に立地する貴区の特徴として、帰宅困難者が想定を超えて大量に発生するリスクがあります。帰宅困難者の受入れ対応施設においては、発災直後に正確な情報を把握するためにも、帰宅困難者の情報端末機器等への充電に対応する必要があります。このため、災害発生時の電源確保に向けて、自立分散型電源（太陽光発電機器、蓄電池、コージェネレーションシステム等）の導入を促進する必要があることから、以下を追記すべきと考えます。</p> <p>（2番目の項目として追記） ・帰宅困難者の受入れ対応施設において、情報端末機器への充電等に対応するため、自立分散型電源（太陽光発電機器、蓄電池、コージェネレーションシステム等）の導入を促進する必要がある。</p>	○	<p>非常用電源を確保する強化策は、帰宅困難者の受入れ施設においても重要な取組の一つであります。そのため、帰宅困難者支援施設運営協議会を通じて、そうした取組の啓蒙普及に努めているほか、中央区まちづくり基本条例の協議を通じて防災対策の強化を図っています。</p>	<p>（4）脆弱性の抽出 P. 42 推進目標 2 2-4 想定を超える大量かつ長期の帰宅困難者の発生およびデマの発生・拡散による群衆事故の発生</p>
5	<p>都の計画の併記</p> <p>都の計画も、それが都によるものであることをわかるようにして、併記をお願いいたします。</p>	△	<p>本計画は中央区として国土強靱化を推進するための計画であるため、東京都の計画の併記は不要といたしました。なお、素案50ページ、51ページに参考として国および東京都の、基本目標と推進目標の対応表を掲載しています。</p>	-
6	<p>最新のデータでの想定</p> <p>都の災害想定や浸水想定が更新されるとのこと。最新のデータを用いて想定をすることを求めます。</p>	○	<p>ご指定の当該データは未公表のものもあり、本計画は現時点における被害想定で取りまとめています。本計画（素案）の49ページに記載のとおり、国や東京都が定める国土強靱化計画およびそれに関連するガイドラインの変更や今後のさまざまな社会環境の変化等に応じて、適宜見直しを行ってまいります。</p>	-

(取扱い) ◎計画に反映するもの ○計画に盛り込まれているもの、事業として実施しているもの  
□意見として伺うもの △その他

NO	ご意見の概要	取扱い	区の考え方	主な該当箇所
7	<p>施策の実施状況でのその内容が分かる記載に</p> <p>「施策の実施状況」の記載において、「体制整備済み」「体制構築済み」なる文言が多くみられる。</p> <p>もう一度、見なおしていただき、どのように「体制が整備済み」または「体制が構築済み」なのか、それを示す主なことからあげて数量などで整備の状況の進捗が分かるように記載をお願いします。</p>	□	<p>各施策の記載内容は地域防災計画をはじめ各行政分野の計画等に位置付けられている内容であり、具体的な数値等の内容はそれらの計画等を参照していただくことを前提としています。</p>	-
8	<p>止水板の全公共施設への設置</p> <p>月島エリアはじめ、浸水は起こり得る。密閉が効いて、止水板を配備すれば、浸水被害は、少なくできるため、止水板の設置を、全公共施設で設置することを求めます。</p>	□	<p>ご意見として伺います。</p>	<p>(3) 施策の実施状況 P. 16 水防体制の構築</p>
9	<p>止水板設置と非常用電源配置へのマンションへの補助制度</p> <p>マンションにおいても、止水板を設置し、住民自らが、災害時に稼働することができれば、浸水被害を食い止めることが可能である。また、万が一、停電でも、非常用電源が稼働できれば、エレベーターを動かすことができる。</p> <p>それらへの補助制度を設けるようにお願いします。</p>	□	<p>ご意見として伺います。</p> <p>なお、区では、防災区民組織のほかマンション管理組合に対して必要な防災資器材の供与などの防災対策の支援を行っています。</p>	<p>(3) 施策の実施状況 P. 16 水防体制の構築</p>
10	<p>医療関係者の災害時に向けたネットワークの強化</p> <p>医療関係者のネットワークを作り、日ごろから防災について、そのネットワークで意見交換し、顔の見える関係にしておくことが重要であると考えます。</p> <p>いざというときに、顔の見える関係があれば、医療の連携も、災害時にスムーズに行えます。</p>	□	<p>ご意見として伺います。</p> <p>なお、区では、災害時の医療救護活動が適切に実施されるよう中央区応急救護連携会議等を開催し、医療救護体制の構築に向けた協議を進めています。</p>	<p>(3) 施策の実施状況 P. 21 災害時医療救護体制の整備</p>

(取扱い) ◎計画に反映するもの ○計画に盛り込まれているもの、事業として実施しているもの  
□意見として伺うもの △その他

NO	ご意見の概要	取扱い	区の方考え方	主な該当箇所
11	<p>食料備蓄の必要性</p> <p>外来者を含め、備蓄量は大丈夫だろうか。日中の人口が、60万人であり、その数が滞在することになると、区の食料備蓄は一日ももたなくなる。 食料備蓄の量の再検討と、ローリングストックの実践をお願いします。</p>	□	<p>区では地域防災計画に基づき、避難者想定数の3日分の飲料水・食料等の備蓄を行っています。また、区民に対しては在宅避難に必要な備蓄の積極的な普及・啓発を進めています。</p> <p>一方、事業者や来街者等の備蓄については、「東京都帰宅困難者対策条例」に基づく都・区の取組のほか、企業等の従業員等一斉帰宅抑制、集客施設及び鉄道事業者の利用者保護、一時滞在施設の来街者等受入れなど、それぞれの役割に応じた備蓄の確保を進めており、こうした共助・公助の連携を図りながら、対策の強化に努めてまいります。</p>	<p>(3) 施策の実施状況 P. 27、34 自宅や防災拠点での備蓄の推進、備蓄倉庫の整備 等</p>
12	<p>マンション建設においては、電源は、2階以上の配置へのインセンティブ付与</p> <p>月島はじめ浸水リスクが高いため、電源装置は、2階以上につくるように、インセンティブを付与することを求めます。</p>	□	<p>建築基準法の容積率制限において、近年の気候変動の影響による水災害の頻発化・激甚化が懸念されている状況を受けた国土交通省からの技術的助言をふまえ、浸水リスクに配慮した電気室について容積率緩和の許可対象として取り扱うこととしています。</p> <p>また、「中央区市街地開発事業指導要綱」の手続きを通じて、一定敷地面積以上の建築計画を対象に開発事業者と事前協議を行い、防災対策や環境対策等の向上に取り組んでいます。</p>	<p>(3) 施策の実施状況 P. 34 住宅や商業施設等における非常用発電機や代替エネルギーの整備</p>
13	<p>高層マンション群への非常時電力供給策の構築</p> <p>エレベーター復旧など、非常用電源の確保策を、個別具体的にそれぞれ高層マンションで構築するサポートを区が行うことを求めます。</p>	□	<p>ご意見として伺います。</p> <p>なお、区では、現在、区内のマンションに対して防災マニュアルの作成や、マンション防災アドバイザーの派遣を通じた防災訓練等の支援を行っており、そうした機会を捉えてそれぞれのマンションの特性に応じた非常用電源の確保等の取組について助言等を行っています。</p>	<p>(3) 施策の実施状況 P. 34 住宅や商業施設等における非常用発電機や代替エネルギーの整備</p>

(取扱い) ◎計画に反映するもの ○計画に盛り込まれているもの、事業として実施しているもの  
□意見として伺うもの △その他

NO	ご意見の概要	取扱い	区の考え方	主な該当箇所
14	<p>有害物質の飛散・拡散リスクの把握において、放射性物質の飛散の追加</p> <p>有害物質の飛散・拡散リスクにおいて、記載の内容から、「放射性物質」の飛散・拡散を想定していないような書き方である。</p> <p>東日本大震災時の福島原発事故では、放射性物質の飛散・拡散が中央区でもあり、対応に苦慮した。</p> <p>きちんと、「放射性物質」の飛散・拡散も想定して、そのモニタリングができる体制を構築しておくべきと考えます。よろしく対応の方をお願いいたします。</p>	□	<p>原子力施設は都内に存在していません。また、他県にある原子力施設に関しては、災害に備えた避難計画等の策定が必要となる「原子力災害対策重点区域」にも東京都は含まれていないため、本計画の対象とするリスクとはしていません。一方で、中央区地域防災計画において、東京都との役割分担のもと、放射線量や放射性物質の測定・検査と内容・結果を区民等に対して的確な情報提供・広報を迅速に行うこととしています。</p>	<p>(3) 施策の実施状況 P. 38 有害物質の飛散・拡散リスクの把握</p>
15	<p>災害廃棄物があまりにも多量に発生した最悪のケースの想定必要性</p> <p>万が一、災害廃棄物が多量に出てしまった場合において、道を塞ぎ、物流を閉ざす危険があるとき、どうすればよいか。学識経験者を入れ、仮置き場が見いだせない場合の最悪の事態における方策の検討をお願いします。</p>	□	<p>ご意見として伺います。</p> <p>特別区及び東京二十三区清掃一部事務組合では災害廃棄物処理に係る協力協定を締結しており、処理可能量を上回る災害廃棄物が発生した場合は、共同で広域処理の調整を行うこととしています。</p>	<p>(3) 施策の実施状況 P. 39 災害廃棄物（含む瓦礫）処理体制の構築</p>
16	<p>災害時要配慮者への個別避難計画（実際に誰が支援に入るかも含めた）の策定</p> <p>例えば、在宅医療的ケア児では、電源の確保（外部バッテリー、市販蓄電池、電気自動車など）、電源に依存しない方策、避難場所の確認（福祉避難所、病院）などが重要であり、一人一人にあった個別避難計画を早急に立案できるように備えをお願いします。</p>	□	<p>ご意見として伺います。</p> <p>避難行動要支援者への個別避難計画については、現在、策定に向けた検討を行っているところです。</p> <p>なお、在宅人工呼吸器使用者については、停電時の対応などの必要があることから、災害時個別避難計画を整備済みです。</p>	<p>(3) 施策の実施状況 P. 18、31 避難行動要支援者に対する避難実施・支援体制の構築</p>

(取扱い) ◎計画に反映するもの ○計画に盛り込まれているもの、事業として実施しているもの  
□意見として伺うもの △その他

NO	ご意見の概要	取扱い	区の考え方	主な該当箇所
17	<p>ヘリポート</p> <p>月島だけではなく、築地および日本橋にヘリポートが必要であると考えます。</p> <p>築地では、ヘリポートをビルの上につくるようなイメージ図であるが、エレベーターが止まるなども考慮に入れる必要があつて論外である。きちんと築地市場跡地のヘリポートは、地上地面につくることを求めます。</p> <p>日本橋にも、ヘリポートをつくることを求めます。</p>	□	<p>ご意見として伺います。</p> <p>ヘリコプターの発着可能地点は、東京都や警視庁、自衛隊など関係機関と協議のうえ選定しています。本計画に記載のとおり、必要に応じて発着可能地点の追加を検討していきます。</p>	<p>(3)施策の実施状況 P. 20、22、23、37 多様な交通・輸送路の整備（災害時の航空輸送ルート確保）</p>
18	<p>晴海客船ターミナルを位置づけること</p> <p>解体を即座に中止させて、防災船着き場としての機能の温存とリニューアルを都に求めてください。解体し、次の施設をつくらないまま、放置するのは、たいへんもったいない。</p>	□	<p>ご意見として伺います。</p>	<p>(3)施策の実施状況 P. 20、22、23、37 多様な交通・輸送路の整備（災害時の水上輸送ルート確保）</p>
19	<p>区役所などの非常電源の強化</p> <p>17時間の稼働が可能としているが、まる一日ももたないため、その時間の延長をお願いします。令和5年の72時間では遅いと考えます。</p>	□	<p>ご意見として伺います。</p> <p>なお、区では、非常用発電の稼働時間の延長についての検討に令和2年から着手しており、早期に整備できるよう検討を進めていきます。</p>	<p>(3)施策の実施状況 P. 30、31、34 業務継続体制の構築（庁舎等の耐震化等）等</p>
20	<p>区役所の最低限のデータのバックアップ体制の構築</p> <p>「移管対象となるシステムの選定中」とあるが、早急に選定し、区外のデータセンターでの保管をお願いします。</p>	□	<p>ご意見として伺います。</p> <p>なお、現在、可能な限り早期の区外データセンターへの移管を進めており、引き続き早期の運用を目指してシステムの選定等を行っていきます。</p>	<p>(3)施策の実施状況 P. 30 業務継続体制の構築（業務システムへの被害軽減・早期復旧）</p>